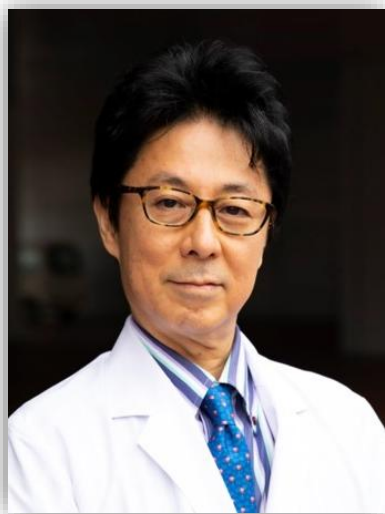


新年のご挨拶

昭和医科大学病院長 さがら ひろのり 相良 博典



新年明けましておめでとうございます。

昭和医科大学病院は、1946年の創立以来、「患者さん中心の医療」を理念に掲げ、地域の皆様の健康と福祉に貢献してまいりました。2026年の新たな年を迎え、これまで以上に医療の質を高め、職員の働きがいとワークライフバランスを両立させる「働き方改革」を推進していきます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の収束とともに、医療を取り巻く環境が大きく変わりました。

高齢化社会の進展や医療技術の急速な進歩により、医療の需要は多様化し、医療従事者の負担も増大しています。このような状況下で、私たちは、「患者さんにとって最善の医療」を提供すると同時に、「職員一人ひとりが誇りを持って働ける環境」づくりに全力で取り組みます。

1. 働き方改革の推進

医療現場は、長時間労働やストレスの蓄積など、職員にとって過酷な環境になりがちです。しかし、持続可能な医療を提供するためには、職員の健康と働きがい不可欠です。2026年は、業務の効率化、柔軟な勤務体制の整備、などの取り組みを通じて「働き方改革」をさらに進めていきたいと考えています。これらの取り組みを通じて、職員が「この病院で働いてよかった」と思える環境づくりを目指します。

2. 患者さん中心の医療の実現

私たちの医療の原点は、常に「患者さんの立場に立った医療」を提供することです。2026年も特に下記に注力していきます。

- ・適切な説明体制 患者さんが自身の病状や治療方針を正しく理解し、納得して治療を受けられるよう、丁寧な説明とコミュニケーションを心がける。
- ・多職種連携によるチーム医療の強化 医師、看護師、薬剤師、多くのメディカルスタッフなどが緊密に連携し、患者さん一人ひとりに最適な医療の提供。
- ・地域包括ケアの推進 地域の医療機関や介護施設と連携し、退院後も安心して生活できるサポート。

3. 未来への展望

昭和医科大学病院は、今後も「患者さん中心の医療」と「職員の働きがい」を両立させ、地域から信頼される病院であり続けます。2026年は、新たな医療技術の導入や地域貢献活動にも力を入れ、より一層の発展を目指します。

新しい年が皆様にとって健康で幸多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

～情熱を以って 革新をもたらす地平を拓け 革新なき日常を燃やせ芸術をもって あの灰色の労働を燃やせ～

新年あけましておめでとうございます。

本年の干支の午（うま）は、躍動・成功・勝負運 を象徴する干支です。馬のまっすぐ前へ進む力強さから努力が実を結ぶ年ともいわれます。また、馬は人々の生活を支えてきましたが、家族を守り、幸せを運ぶ動物としても親しまれています。本年が皆様にとって良い年になりますよう心よりお祈りいたします。



さて、昨年、昭和大学は昭和医科大学に校名を変更し、学是である至誠一貫の精神のもとで新たな思いで再出発いたしました。また、昭和医科大学は 2 年後の 2028 年には創立 100 周年迎えます。これらの節目を迎えるタイミングで病院長を拝命しておりますが、東病院はもちろんのこと昭和医科大学全体の発展、地域や患者さんの満足にさらに貢献できるよう身を引き締めて職責を果たしてまいりたいと思います。

昭和医科大学病院附属東病院は別病院とはなっていますが、昭和医科大学病院と一体的に運営されています。東病院ではリウマチ・膠原病内科、脳神経内科、呼吸ケアセンター、睡眠医療センター、麻酔科（ペインクリニック）、精神神経科、リハビリテーション科、眼科、整形外科の一部、形成外科の一部の外来あるいは入院診療を行っております。また、患者さんの状態に合わせ、昭和医科大学病院の診療科と連携をとりより適切な診療科や病床に転院いただいたり、医療安全の面から早期に Rapid Response System (RRS) の院内システムを起動し昭和医科大学病院のクリティカル対応病棟に転院いただいたりするなど連携しています。

大学病院には診療・研究・教育の三つの使命があります。東病院といたしましても昭和医科大学病院と力を合わせてこれらの使命を果たしつつ、地域のご期待に応えられる病院であることを目指し質の高い医療の一端を担っていきたく存じます。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



今月は「1 年目診療放射線技師 ^{ようた} 要田 ^{ゆめ} 夕芽さん」をご紹介します。



診療放射線技師を志した理由を教えてください

学生時代から医療の現場で人の役に立ちたいという思いがあり、医療職を志しました。なかでも診療放射線技師は、最新の医療機器を扱いながら診断に役立つ画像を提供し、病気の早期発見に貢献できるところに魅力を感じました。そのため、この職業を目指すことを決めました。

現在、どのような業務をしていますか??



現在は、X線撮影（レントゲン）や病棟、外来処置室、手術室におけるポータブル撮影、骨密度測定検査を担当しています。患者さんの状態や検査目的に合わせた撮影方法を学びながら経験を積み、最近は先輩に指導をいただきながらマンモグラフィにも挑戦しています。

今後、どのような診療放射線技師を目指しますか??

患者さんに寄り添い、安心して検査を受けていただける診療放射線技師を目指しています。限られた検査時間の中でも、笑顔や声掛けなど、心に寄り添う対応を大切にしています。今後はCT検査やMRI検査にも取り組み、医療のさまざまな場面で患者さんに貢献できる診療放射線技師を目指します。

お知らせ

令和8年1月12日(月・祝)の診療体制について

令和8年1月12日（月・祝）の外来診療は以下の通りとさせていただきます。
皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

対象日	診療状況	
	外来	救急外来
令和8年1月12日（月・祝）	臨時診療 【内科系】・【小児科】 8：30～17：00	救急診療は通常通り実施します。

※臨時診療日は人員を縮小しているため、専門医による診療を提供できない可能性があることを予めご了承ください。

※臨時診療日は、休日加算および時間外選定療養費（注）（8,800 円）を徴収いたします。

（注）紹介状持参、当院かかりつけで予め来院指定の患者さんは時間外選定療養費の徴収はありません。



トピック

小児病棟へクリスマスプレゼントをいただきました

12月19日（金）にNPO法人「歌の力」の皆様より、クリスマスプレゼントが贈られました。

NPO法人「歌の力」は、こどもや高齢者に対するチャリティーイベント企画やボランティア活動、国際親善活動事業を行っており、その活動の一環として当院にプレゼントを寄贈いただきました。贈られたプレゼントは、こども達へ配布するとともに、病棟のプレイルームで大切にに使わせていただきます。



12月15日（月）に一般社団法人「みんなのレモネードの会」の代表をされている榮島四郎様より、クリスマスプレゼントが贈られました。一般社団法人「みんなのレモネードの会」は、小児がん患児家族の立場から、小児がん啓発活動、患児やその家族の交流会などの活動をしており、その活動の一環として当院にプレゼントを贈呈いただきました。



トピック

「株式会社ベルン」様よりお菓子をいただきました

この度、「株式会社ベルン」様より当院の医療従事者へお菓子をいただきました。

皆様の温かいお心遣いが現場で働く職員たちにとって何よりの励みとなります。

この場をお借りして、職員一同厚く御礼申し上げます。

今後も引き続き安全・安心な医療を提供できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



お知らせ

はたのだいがんサロン 開催のお知らせ

はたのだいがんサロンでは当院に通院する患者さんおよびご家族を対象として開催しております。

サロンでは毎回専門スタッフによるセミナーを30分ほど実施した後、後半は患者さん及びご家族の情報交換の場として、ご参加いただいた方々が自由にお話しいただける歓談の機会を設けております。

似た境遇にいる方同士でお話しをしていただくことで、少しでも不安や悩みの軽減につながればと考えております。

日時：2026年1月17日（土）

13時30分～15時30分

場所：昭和医科大学 50周年記念館

参加費：無料

※当院通院中のがん患者さんとそのご家族のみ参加可能です。

※原則事前申し込み制となっております。

お問い合わせ先

昭和医科大学病院 管理課

TEL：03-3784-8515

主催：昭和医科大学病院 はたのだい がんサロン

そうだ、

食道がんサロン

に行こう！

手術や抗がん剤
治療への不安…

仕事との
両立は？

食事は通常通り
でいいの？

手術後の生活
が気になる…

当院の**食道外科専門医**や、
実際に食道がんの治療を体験された方と
直接お話ができます！

2026年1月17日（土）

時間：13:30～15:30

場所：昭和医科大学50周年記念館(7号館)

お申込み方法：上記QRコードより事前に

お申込み下さい

※予約なしでも当日参加できます！

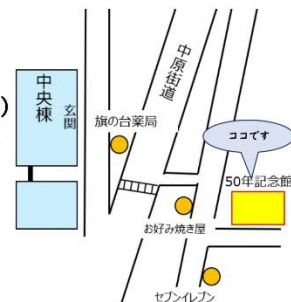
参加費無料！
事前登録にご協力ください

【参加事前登録用URL】



問い合わせ先：昭和医科大学病院管理課 03-3784-8515

※事前予約数により、延期となる可能性がございます。



トピック

当院行事食のご紹介

当院での食事は、医師の指示により病状にあった献立とし、行事食を取り入れた温かい食事をご提供しております。年末年始は「大晦日」「お正月（1/1～1/3）」、「七草」を予定しております。

※写真は過去のものです。



大晦日（12/31）



お正月（1/1～1/3）



七草（1/7）



トピック

サクス！グッドプラクティスパートナー(第65回)

当取り組みは、昭和医科大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、**チーム力を高めること**で患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

栄養科から薬剤部へのありがとう！



大関薬剤師さんへ

コア NST で薬剤のアプローチが必要な患者さんについて、医師や病棟薬剤師とこまめに連携してくださいます。また、退院時の点滴などについて病棟薬剤師と連携して調剤薬局に確認をとってくださいます。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さんに適切な栄養管理が提供できています。また、円滑に退院することができています。

中嶋薬剤師さんへ

病棟カンファレンスで新規採用薬剤の作用機序や副作用などを説明していただきました。また、栄養管理で気を付ける点について一緒に考えてくれました。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さんの病態に応じた栄養管理を提案することができました。



看護部から臨床工学室へのありがとう！



高森技士さんへ

新型人工呼吸器「Savina」導入の際、丁寧にアラーム設定や対応をレクチャーしてくれました。

【患者さんに与えた良い影響】

「Savina」を使用する患者さんを受け入れるときにスムーズに対応できました。

NICU 担当臨床工学技士さんへ

手術のために出棟する際に医療ガスや呼吸器を携行し付き添ってくれました。

【患者さんに与えた良い影響】

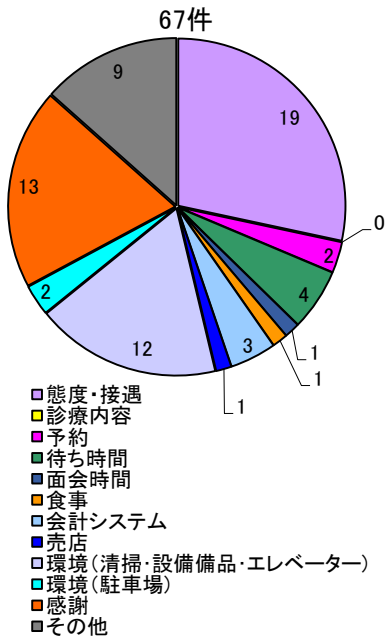
安全かつ円滑に手術室まで移動できました。



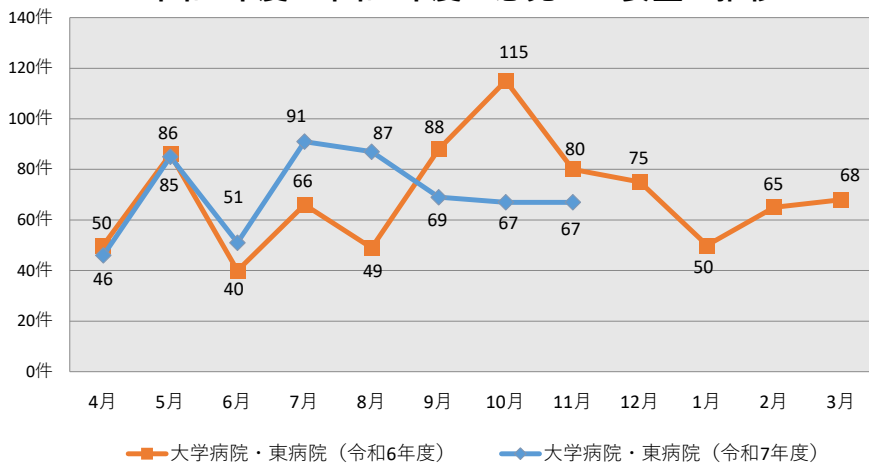
日頃よりチーム医療にご協力いただきありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

ご意見・ご要望	回答	回答 部署
<p>両替ができないのはとても不便</p>	<p>この度はご不便をおかけして申し訳ございませんでした。病院のお会計時には両替の対応をしておりますが、駐車場料金の支払いに関しましては、入院棟地下駐車場出入口の警備室にて両替精算の対応をさせていただいております。出庫時に駐車場精算機の呼び出しボタンを押していただくことで、両替することも可能です。今後、駐車場の精算機の更新の際には、券種や支払い方法について検討させていただきます。</p> <p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p>	<p>管理課</p>
<p>消化器内科にて、先生、看護師に大変お世話になりました。本当にありがとうございました。</p>	<p>この度は、過分なご評価をいただき、ありがとうございます。担当者も含め、一同励みにさせていただきます。</p>	<p>消化器内科</p>

令和8年1月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和医科大学病院・東病院総件数



令和6年度・令和7年度ご意見・ご要望の推移



お知らせ

医師の配属・異動・退職について

新規配属

(令和8年1月1日付) ●産婦人科 内田 莉央 ●腫瘍内科 吉澤 孝浩 ●心臓血管外科 桑木 賢次

異動

学外施設から(令和8年1月1日付) ●産婦人科 坂場 大輔 ●整形外科 石田 憲太郎 ●糖尿病・代謝・内分泌内科 前木 展子

学外施設へ(令和8年1月1日付) ●産婦人科 小崎 大介 ●整形外科 野田 麻優子 ●脳神経外科 光樂 泰信

(令和8年1月13日付) ●麻酔科 濱口 聖大

附属施設から(令和8年1月1日付) ●眼科 土野 圭 ●救命救急科 上田 康平 ●血液内科 縫 拓也 ●呼吸器外科 武井 稔弥

●産婦人科 山田 育子 ●消化器・一般外科 高橋 祐貴 ●脳神経外科 加藤 優 ●麻酔科 菊地 健太 ●リウマチ・膠原病内科 今村 紘

(令和8年1月13日付) ●乳癌外科 大乘 志帆

附属施設へ(令和8年1月1日付) ●脳神経内科 六角 連 ●消化器・一般外科 佐藤 優 ●救命救急科 飯田 夏波

●産婦人科 坂場 大輔 ●眼科 河野 現紀 ●糖尿病・代謝・内分泌内科 佐藤 展子

退職

(令和7年12月31日付) ●呼吸器・アレルギー内科 宮田 祐人 ●皮膚科 石橋 智 ●小児心臓血管外科 堀川 優衣

●消化器内科 紺田 健一 ●消化器・一般外科 北島 徹也

編集後記

食道がんセンター 講師 ^{やました たけし} 山下 剛史

新年明けましておめでとうございます。昭和医科大学に名称変更してから初めての年越しとなりました。創立100周年まであと2年となります。コロナウイルス感染症の次は異常気象、物価高騰など、越えなければならない壁が続きます。今年は、冬季オリンピック、WBC ベースボール、サッカーW杯など、スポーツの祭典が続きます。日本代表選手の活躍と笑顔に勇気をもらいながら、患者さんのために日々助けて頑張っていきましょう。



昭和医科大学病院

検索



昭和医科大学病院附属東病院

検索

発行 昭和医科大学病院、東病院

発行責任者 昭和医科大学病院長 相良 博典

編集責任者 広報委員長 山岸 昌一

〒142-8666 東京都品川区旗の台1-5-8

TEL: 03-3784-8000 (代表)

昭和医科大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和医科大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- ・特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- ・人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員：新井 千恵、大江 克憲、岡崎 靖子、志賀 麻美、鷺見 賢司、富田 英、蜂須賀 綾香、林 直輝、本寺 哲一、村上 秀友、山岸 昌一、山下 剛史、吉田 仁、與那覇 香苗、渡邊 聡(50音順)